

前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策：03 環境への意識づくり

主管課長職・氏名	環境課長 齊藤 明德
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	暮らし	豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合							
	単 位	%	79.2	79.5	80	80.5	81	81.5	-
				77.3	76.7	0	-	-	0.0

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合	79.2	79.5	80	80.5	81	81.5	-
	単 位		77.3	76.7	0	-	-	0.0
2	定期的に自然と親しむ機会を持っている人の割合	47.9	48	50	52	54	56	-
	単 位		45.9	45.4	0	-	-	0.0
	単 位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施 策 名 施 策 目 標 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	01030100 住民協働による環境保全 豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合	79.2	79.5	80	80.5	81	81.5	-
	単 位		77.3	76.7	0	-	-	0.0
2	01030100 住民協働による環境保全 定期的に自然と親しむ機会を持っている人の割合	47.9	48	50	52	54	56	-
	単 位		45.9	45.4	0	-	-	0.0
3	01030200 クリーンたきざわ運動の推進 人々が集まり活動できる「場」があると感じている人の割合	43	44	44.7	45.4	46	47	-
	単 位		35.1	44.7	0	-	-	0.0
4	01030200 クリーンたきざわ運動の推進 地域清掃活動への参加者数	19,971	20,500	21,000	21,500	22,000	22,500	-
	単 位		20,440	19,711	0	-	-	0.0
	単 位							

前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策：03 環境への意識づくり

主管課長職・氏名	環境課長 齊藤 明德
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

「環境に対する意識の向上」のため、市と市内の各種環境保全活動団体が、協働により様々な活動を展開し、着実に取り組みを推進しています。特に、たきざわ環境パートナー会議は、環境配慮や自然観察等のプロジェクトを実施しています。会員だけでなく、環境ボランティアとして多くの方が参加しており、活動の輪が広がっています。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

自然環境については、地球温暖化による異常気象、外来生物による在来種や生態系への影響が心配される他、社会環境については、少子高齢化社会に伴い、管理が行き届かない空き地等の増加が懸念されるなど、環境問題をとりまく状況は厳しさを増しています。

(3) 政策との関連性

政策である「人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します」の推進を図るため、清潔で住みやすく、快適環境の地域づくりを進めるためには、環境問題へ関心を抱いてもらうために意識高揚が必要となっています。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・本市の恵まれた自然環境と生活環境を守り、維持するため、環境ボランティアや地域活動を支援し、環境保全活動の活性化を促すことで、市民、事業者、市が協働・連携し、環境保全に関わる施策を積極的に展開します。また、市民団体相互の連携と交流を促進するためのネットワークづくりに取り組み、環境保全活動を行っている環境団体や地域団体等と協力して、環境イベントなどの開催を行って参ります。
- ・市内の環境美化を進め、清潔で住みやすく、市民一人一人が地域に愛着を持つための取り組みとして、クリーンたきざわ運動を推進し、自治会を中心とした清掃活動や衛生指導員の活動を支援して参ります。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- ・自然環境を大切にし、豊かな自然を次世代に引き次ぐためには、環境問題に対する取り組みに関心を持ってもらい、意識高揚を図っていく必要があります。
- ・清潔で住みやすく、快適環境の地域づくりを進めるためには、身近な自治会活動等に、多くの方々に参加してもらい、交流を深めてもらうことが望まれます。

(3) 基本計画期間及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- 第1次滝沢市総合計画に基づく、施策スケジュールに沿った事業に取り組みます。
- ・地球温暖化対策への啓発
 - ・ペットのフン害防止の啓発

